

傳樂田舎原

十三

特 別

^13

4274

13



113
4274
13

儂
中
忍
咲



鶴
屋
好

上編三十

91-2344

倭紫

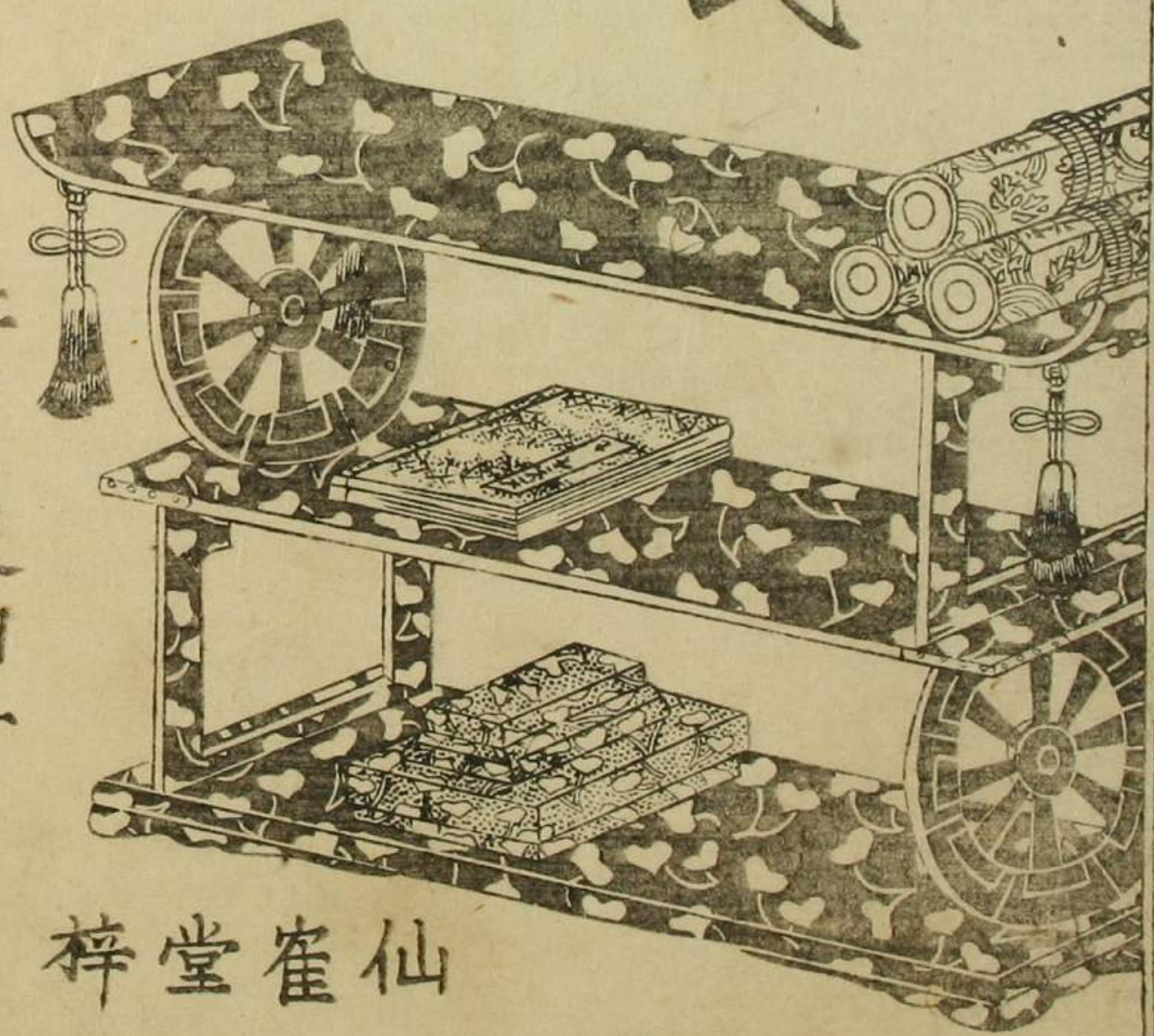
田舎源氏

第十三編

上冊

種彦作

國貞画



江戸通油町

仙雀堂梓

一

倭紫田舎源氏第十三編

山名解澤入道十夕連歌の序小扇の繪水女のかゝ画たる我

源氏の意伊勢物語の意とて事ありと花鳥風月と

いひえ巫女梓ふあそて問か六條の御宮の母御息所の名のりて

いふこれらとの事いふ事いふ事いふ事物語るる山との事あり

是序の康正二年小桃華老人のあせむひらる。あの花鳥風月と

題冊子今もまれは傳をわ大本慶安三年印行こふのこまひり如く

花鳥姉風月妹といふ神子をまのき流と梓ゆりて同とき業平光源氏

物語に見えたる女房いふなごく神子いふつりさまの同答側掛いふ

鏡に冬の面影のあはるるといふ事と綴りあひ按ふあの二種の物語の大意と

兒女いふるえふ知とせんとの業いふるるる一これかこの巻のめけのきすまると

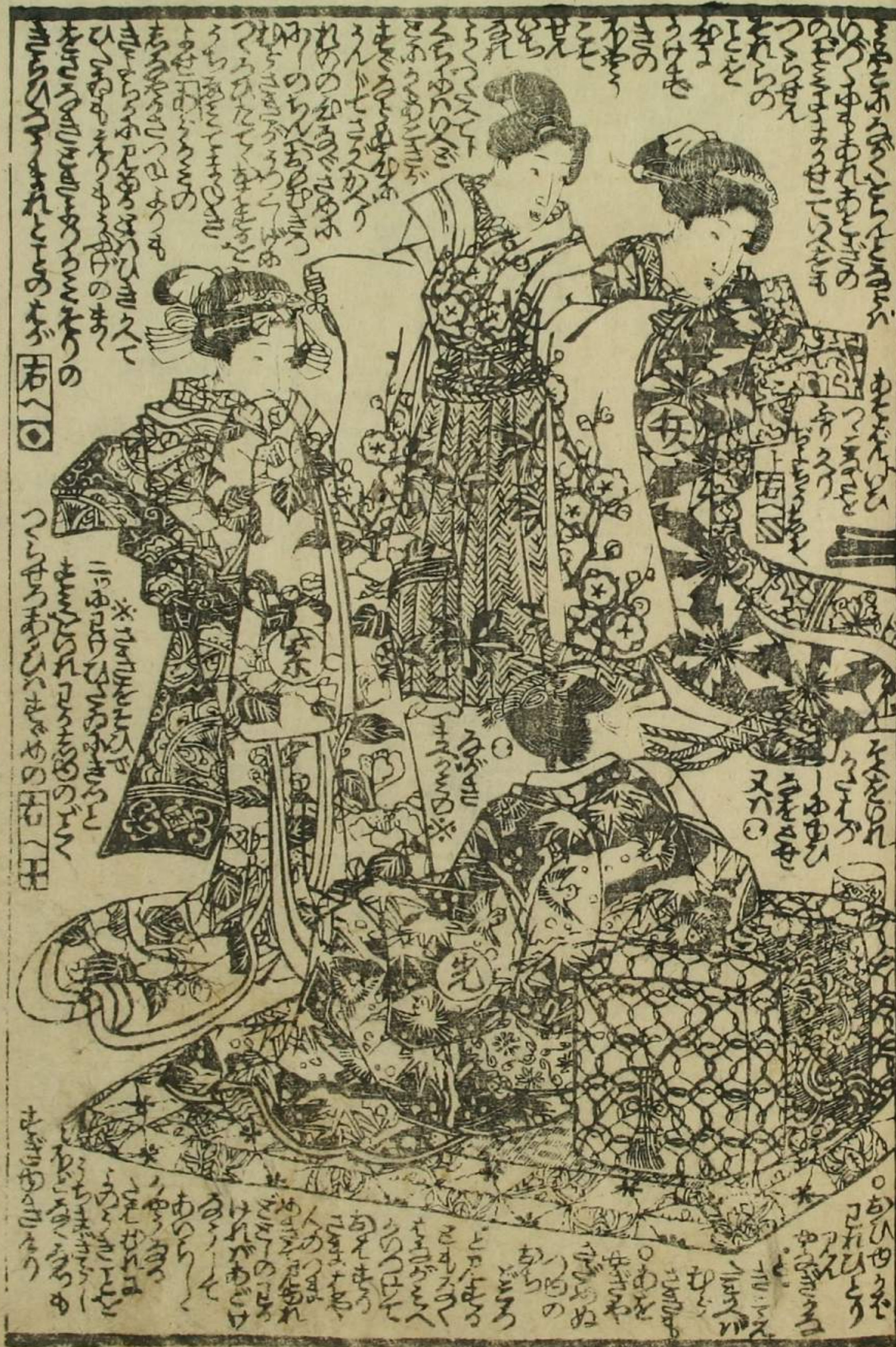


光氏の正室
二葉上



阿古木の
窮鬼

るびさこび
空よそら
わがはは
むきびも
あひの
つま



國貞画種彦作



田舎源氏錦繪

ふせのあつこころ所と追こ板仕作

歌川國貞画

前北齊為一翁画 江の島大山往來雙六

柳亭撰

先年より喜ぶひらめ多く摺物一冊は度々板を彫りて別紙摺り等精密に相繋ぐ

同翁画東海道五十二次錦繪

中奉書八ツ切り

是又佳紙をえりて摺彩色袋入に装一々此の所年五等ゆきされゆてより一折りたるの程奉書希

考訂大和詞

柳亭校

弄花翁撰

歌舞妓年代記初編拾遺

柳亭種彦編

故馬馬翁の書ゆらされ事どもとあり古圖古画をおく

江戸通油町地本書林

仙鶴堂

小林喜右衛門印行

十三編下



鐘彦江

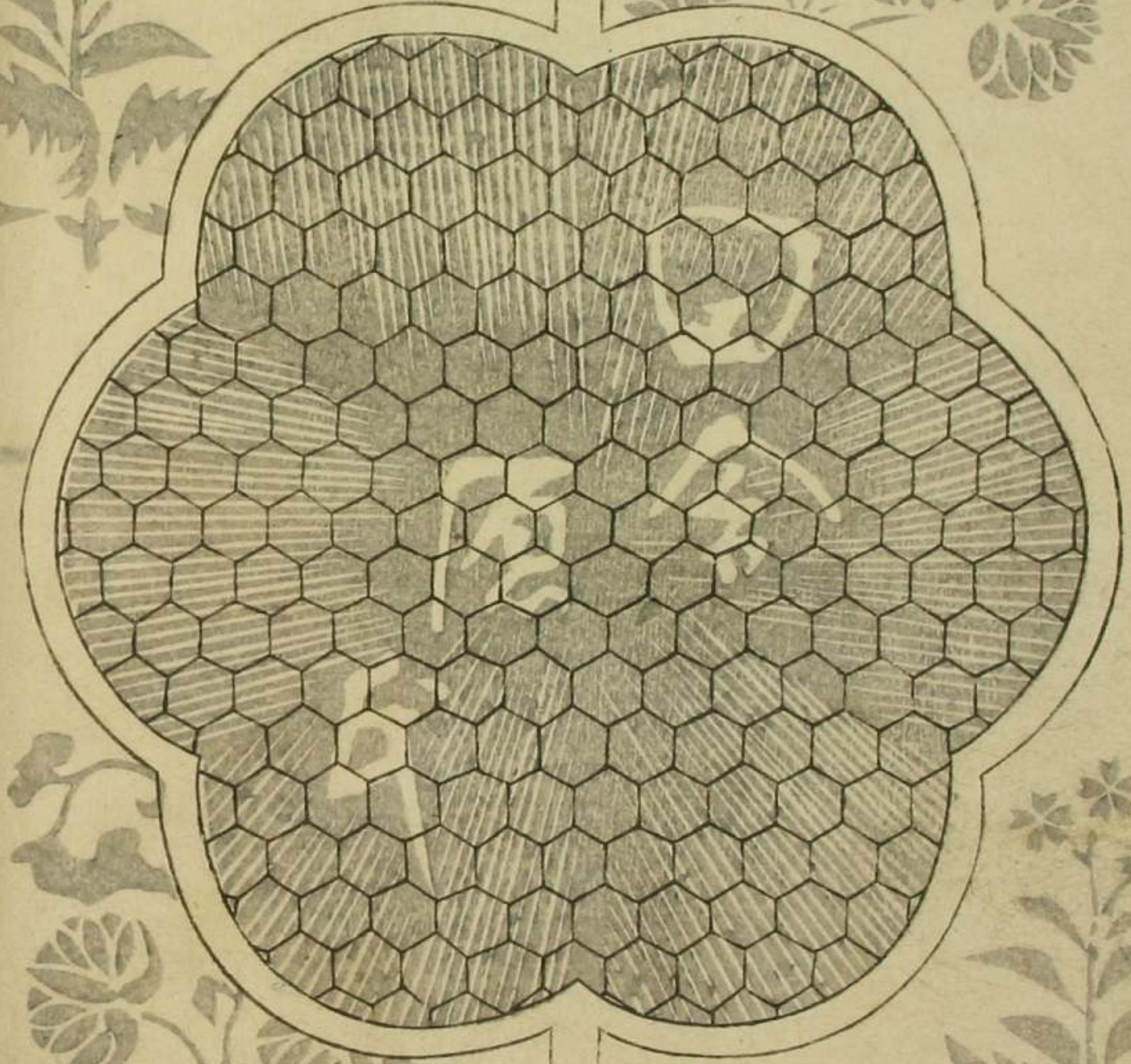
國貞画





國貞画

種彦作



仙雀堂製本

第十編三下冊

Handwritten text in Japanese, likely a commentary or transcription of the scene depicted in the illustration. The text is arranged in vertical columns, reading from right to left. It includes various characters and symbols, possibly representing specific names or actions related to the scene.



Handwritten text in Japanese, continuing the commentary or transcription from the right page. The text is arranged in vertical columns, reading from right to left. It includes various characters and symbols, possibly representing specific names or actions related to the scene.





此の部屋は、
 昔の風情を
 今も残して
 見られる。

此の部屋は、
 昔の風情を
 今も残して
 見られる。

此の部屋は、
 昔の風情を
 今も残して
 見られる。

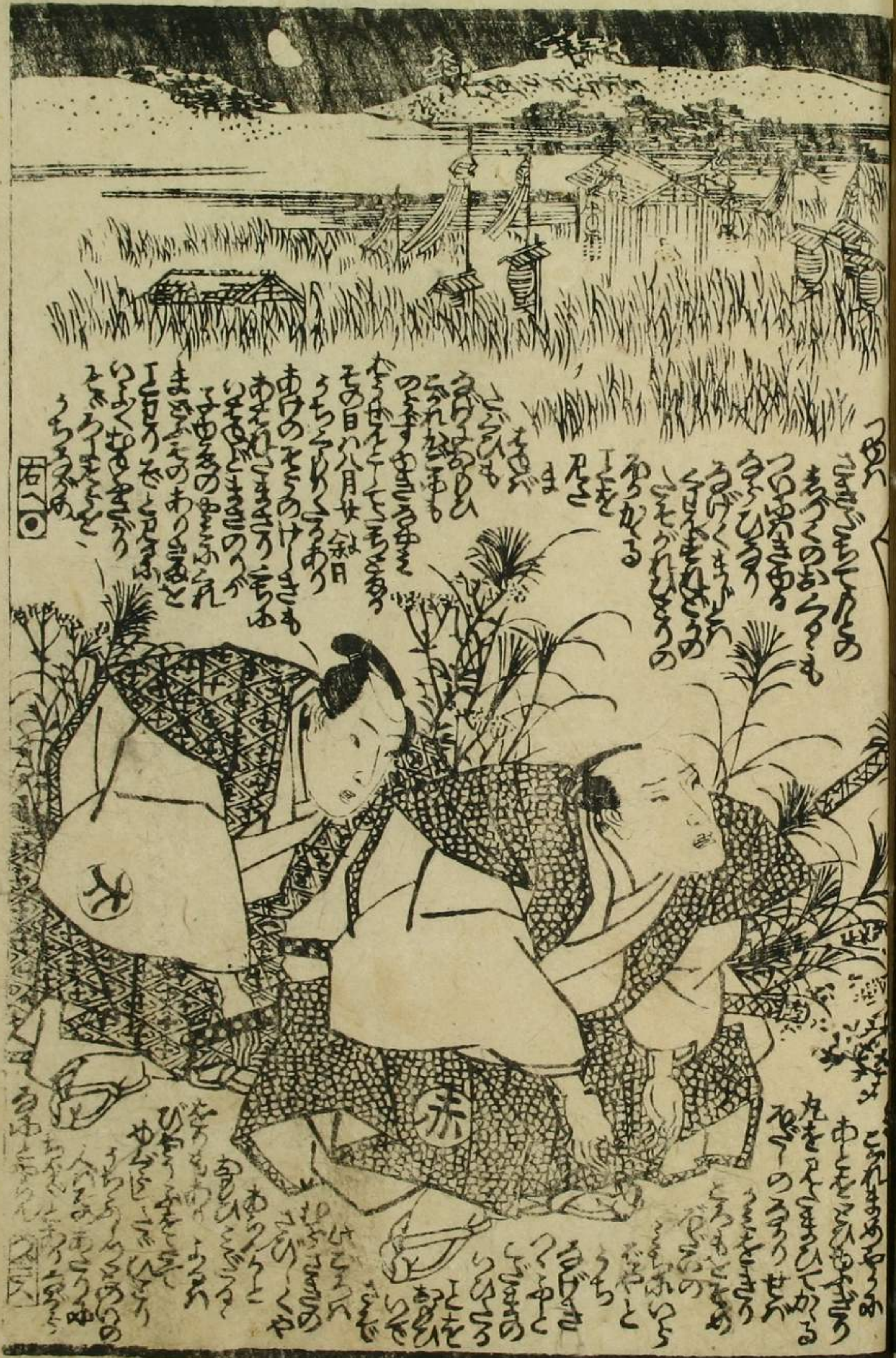


此の部屋は、
 昔の風情を
 今も残して
 見られる。

此の部屋は、
 昔の風情を
 今も残して
 見られる。

右の女は... 左の女は... 源氏物語の一場面を描いた挿絵。右側の女性は座敷に座し、手紙や扇子を扱っている。左側の女性は立寄り、何かを告げようとしている様子。背景には障子や籠が描かれている。

源氏物語の一場面を描いた挿絵。右側の女性は座敷に座し、手紙や扇子を扱っている。左側の女性は立寄り、何かを告げようとしている様子。背景には障子や籠が描かれている。



東大寺



